

## インカレロング 2010 協賛(JOA 公認)トレイル・オリエンテーリング大会 プログラム

トレイル O は「体力不要。知力で勝負」の地図読みの正確さを競う種目です。

○普段着で競技が可能！

○当日申込が可能で当日申込の選手も表彰対象！

○大学対抗戦表彰を実施！（同一大学の A クラスの上位 3 名の点数合計）

○A クラス上位は次回全日本トレイル O 選手権大会 E クラスの出場資格獲得！

2011 年世界選手権日本代表の選考基準大会になる可能性あり。

みなさんの参加をお待ちしています。

当日は、野外活動センター主催の別行事も同時開催。お互い配慮をお願いします。

開催期日 2010 年 11 月 20 日 (土)

開催場所 奈良県立野外活動センター (奈良県奈良市都祁吐山町)

主催 日本学生オリエンテーリング連盟

主管 NPO 法人トレイル・オリエンテーリング協会

協力 愛知オリエンテーリングクラブ

### 交通案内 【奈良県立野外活動センター】

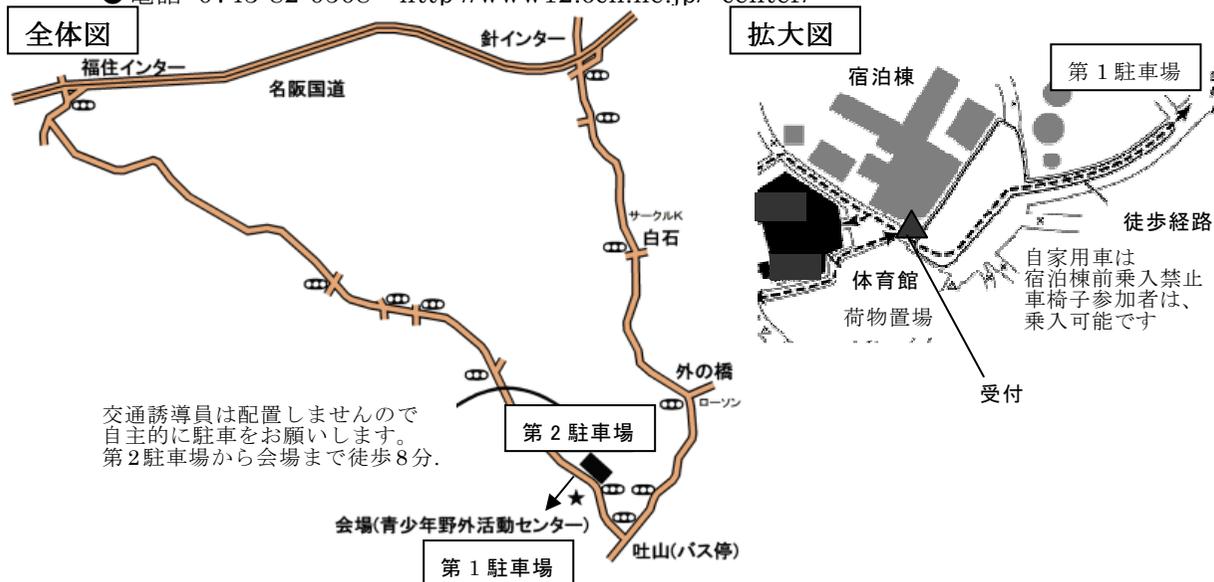
●インカレロング前日練習会と同一場所。荷物置場は、体育館。

●名阪国道「針 IC」より自家用車で約 15 分。8:30 より駐車可能。坂道途中の第 1 駐車場を利用し、満車の場合は坂道下の第 2 駐車場を利用してください。

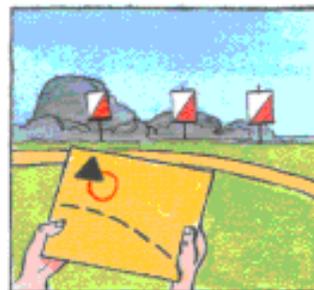
●近鉄大阪線榛原駅より奈良交通バス 20 分・400 円で、吐山(はやま)バス停で下車し、登り坂を徒歩 800m。もしくは榛原駅よりタクシーで 20 分・約 2100 円

バス時刻：奈良交通ホームページ掲載 <http://jikoku.narakotsu.co.jp/form/asp/>  
(往路榛原駅発：10:12、12:12。復路吐山発：13:22、15:22、16:51)

●電話 0743-82-0508 <http://www12.ocn.ne.jp/~center/>



**トレイル O 受付 10:00~14:00 【宿泊棟前】**



●受付の流れ

**[事前申込者]**

- ・コントロールカードを取り、氏名を記入。
- ・遠方の選手もしくは遅刻時は、空き時間があれば先着順でスタート時刻の変更が可能。受付にお越してください。

**[当日申込者]**

- ・所定の申込用紙、コントロールカードに氏名・所属・参加クラスを記入。
- ・次の当日参加費をお支払ください。

参加費	学連加盟員	学連加盟員外	高校生	難易度の目安
Aクラス	1500円	2500円	500円	競技経験 1回以上
Bクラス	1000円	1200円	500円	未経験

※当日申込は地図枚数に制限あり。

※13:00 以降のスタートは混雑します。先着順のスタート時間変更ができず、14:00 以降のスタートになった場合は、70 分の競技時間が確保できません。ご了承ください。早めの来場にご協力をお願いします。

※トレイル O が初めての選手に初心者説明を実施します。

初心者説明を受けない場合は、説明用地図とプリントを用意していますので、同じクラブ内の選手にお願いし、ルール説明を受けてください。

**トレイル O スタート 10:30~14:30 【宿泊棟前】**

- スタート時刻 3 分前にスタート枠に入り、役員の合図でスタートしてください。
- 車椅子競技者にはエスコート (移動介助者) を配置します。

**地図**

- 縮尺：1/4,000 等高線間隔：5m 透視可能度：3 段階表示
- 位置説明：IOF 記号 地図記号：JSOM2007 準拠
- 特殊記号は、公式掲示板で見本を例示。

**クラス・コース**

	距離	登距離	競技時間(地図にも記載)
Aクラス	1.0km	10m	車椅子選手 90 分 それ以外 70 分
Bクラス	1.0km	10m	

**トレイルプロフィール**

- 野外活動センター周辺の山林。
- 部分的に急傾斜があるが、全体的には緩い傾斜。

- 見通しが良いところと悪いところが入り混じっています。
- ルートは全て未舗装の歩道であり、全体の1割が凹凸路面。

### **トレイル O 競技 10:30～15:15 【会場周辺】**

- 競技の公平性を遵守し、静粛に競技を行ってください。競技中の会話、携帯電話の使用は禁止。他の選手のヒントになるような言動は厳禁。トレイン内パトロール役員により失格となることがあります。
- 道路、小道が通行可能（駐車場のよう舗装地含む）。小径以下は通行不可。地図の凡例を確認してください。
- 車椅子トイレは、受付から坂道を登ったところとコースの半分ほどの2箇所に設置。
- コース途中に、特定のコントロールでパンチ後に進めるようになる箇所があります。現地の看板に従ってください。
- 地元配慮上、道幅の外側にフラッグを設置し、コントロールデスクリプションではその旨を特に表記していないところがあります。
- AクラスにはTC（タイムコントロール）あり。その位置は地図上に表示なし。係員の指示に従いTCに挑戦してください。ルールに自信のない選手は、スタート前に受付にて初心者説明を受けてください。
- Aクラス・Bクラスとも正解なしコントロールがある可能性あり。

### **フィニッシュ 10:30～15:15**

- コントロールカードの1枚を提出し2枚目は自分の控えとしてお持ちください。
- 地図や控えのコントロールカードの回収は行いませんので、競技前の選手に地図を見せないようにご協力をお願いします。
- 競技時間を超過した場合は5分毎に1点を減点。15:30までには必ずフィニッシュしてください。地図を見て会場まで戻ってください。
- 正解表は15:15以降受付にて、もしくは翌日の成績掲示場所にて配布。
- アンケート（配布予定）にご協力をお願いします。

### **質問 苦情 提訴 15:15～15:50 【宿泊棟前】**

- 15:15以降の30～45分程度、コントロールの現地確認が可能。
- 質問、苦情は、所定の用紙に記載し、15:35まで受付に提出してください。回答を速やかに公式掲示板へ掲示します。
- 回答後、10分以内に、所定の用紙に記載し、裁定委員会へ提訴が可能です。裁定の結果は、公式掲示板へ掲示します。

当日は日没が迫っており、裁定が翌日になる可能性もある旨、ご了承願います。

- 裁定委員は当日公式掲示板に発表します。

### **成績揭示 表彰 【翌日のインカレロング、大阪 OLC 公認大会】**

- 当日の成績速報は行いません。
- 翌日のインカレロング、大阪 OLC 公認大会会場にて、成績を揭示。  
封筒から、正解表を受け取ってください。
- 成績に疑問がある選手は、所定の用紙に記載し、用紙の明示先へ提出してください。
- 個人総合表彰 各クラスの上位 1～3 位まで表彰。  
個人学生特別表彰 学生の中で A クラスの上位 1～3 位まで表彰。
- 大学対抗戦表彰 A クラス上位 3 名の合計点により、上位 3 大学を表彰。
- 14:00 頃に、トレイル O 表彰式を実施（公認大会の表彰とインカレロングの表彰の間）。表彰式に不参加の場合、賞品・賞状は後日郵送は行いません。限られた短時間の間に、簡潔に行いますので、放送等に十分注意し、遅れずに参加してください。

### **その他**

- 記載事項以外は、日本トレイル・オリエンテーリング競技規則に準じます。
- コントローラー： 児玉拓 コースプランナー： 山口尚宏
- 問合せ先： 松橋徳敏 matsuhashi(at)xa2.so-net.ne.jp 0586-61-6077

### **★スタート前にこれだけは覚えておこう！ トレイル O の競技上のポイント。**

- 通ってよいのは小道以上のみである（駐車場のような舗装地含む。凡例を確認）。
- DP から離れて道を左右に動き、フラッグを見る角度を変えて確かめよう！
- ただしフラッグの順番は必ず DP から見て左から A・B・C…。
- パンチは慎重に。一度パンチしたら修正はできない。
- 正解なしの可能性を常に頭に置こう！
- タイムコントロールも 1 点だ。正確さを取るか、早さを取るか、二者択一！
- DP の場所を発見する手がかりは、コントロール位置説明の一番右端の欄に書かれている「矢印」です。この矢印は、どの方向からコントロールを見るかを指示しています。これを手がかりに DP を発見してください。  
(例：「→」ならばコントロールを西側から見る道上に DP があります)

**★初めての選手向けに細かいルール**

競技の基本的な流れは、車椅子でも通れる道や小道のコースをたどり、コントロールに設置されたフラッグ群の中から課題にあったフラッグを答えるものです。非常に正確に表現された地図と、位置説明表をたよりに、地図上の円の中心にあるフラッグを選び出します。

競技をスタートし、1番から番号順に道を進むと、コントロール付近の道の端に DP と呼ばれる表示板があります（ディジョンポイント・通称デーピー。地図上には表記されていません）。どちらの道に向かうか迷う場合は、地図のコントロール位置説明表の一番右端の欄に、地図上の円の位置を見る方位が示されています。

DP からフラッグを見て、円の中心にあるフラッグを選び出します。答えを考えるときは DP から離れて道を左右に動いて構いません。フラッグは DP から見たときの最も左から順に（高低や遠近に関係なく）A・B・C…と呼びます。地図のコントロール位置説明表の左から2つ目の欄に、フラッグの個数が示されています。例えば A-D なら ABCD の4つです。

各コントロールから、次のコントロールへの進行方向 10-15m 付近に針パンチがあります。そこでコントロールカードにパンチ（回答）してください。コントロールカードは2枚重ねになっています。重ねたままパンチしてください。一度パンチすると訂正することができない（訂正を認めない）ので、慎重にパンチしてください。正解すると1コントロール毎に1点与えられます。

Aクラス・Bクラスとも正解無しコントロールがある可能性があります。どのフラッグも円の中心にない場合が正解無しです。正解無しと判断した場合は、コントロールカードの Z 欄にパンチしてください。

Aクラスには TC（タイムコントロール）があります。その位置は地図上に示されていません。TC 付近では係員の指示に従って、TC に挑戦してください。TC の競技方法は初心者説明で受けてください（特に A クラスに初めて出る選手）。

係員の開始合図と共に地図が渡され、時間計測が始まります。目の前のフラッグから円の中心のフラッグを選んでください。TC の最大時間は 60 秒で、正解無しという回答はありません。回答は、必ず ABCDE のボタンのいずれか 1 つを押してください。（声で回答しても有効な回答と認めません。）

地図が渡されてから回答するまでの時間が成績に反映され、不正解の場合、ペナルティとして回答時間に 60 秒が加算されます（回答できない場合は回答時間が 120 秒になります）。正解の場合、通常のコントロールと同様に 1 点与えられます。TC に要する時間と順番待ちで待機する時間は、競技時間に含まれません。

最後のコントロールを終え、二重丸のフィニッシュで競技は終了します。正解数からの点数で順位が決まります。同点の場合は TC 所要時間が短いほうが上位です。